

憲法9条守り抜きます！



私のモットー

命懸け一生何事も 挑戦(31歳)何事も

みなさんの声を全力で市政に届けます

昨年の都議選では候補者として大変お世話になりました。このたび、市政への挑戦を決意しました。私はこれまで「自分と未来は変えられる」をモットーに何事もフルパワーで取り組んできましたが、これからも市民のために挑戦し続ける決意です。

党西東京市 青年・くらし対策責任者
(西東京市議予定候補)

中村 すぐる

なかむら駿

日本共産党

中村すぐる

検索



西東京民報

2018年10・11月号外 日本共産党北多摩東部地区委員会の見解を紹介します。
発行人 / 朝倉文男 西東京市芝久保町 1-7-13-412

中村すぐるのあゆみ

長野市生まれ。善光寺の近くで育った
冒険大好き少年

私は1987年、長野市に生まれました。有名な善光寺まで自転車で10分の場所で、よく遊びに行きました。家族は祖父と父、母、兄、姉との7人家族。私は末っ子でおいじちゃん子でした。元国鉄マンの祖父に連れられ、車両基地に通ううち、すっかり鉄道ファンになり、時刻表検定3級も取得。中学の時は、青春18切符で青森から九州までひとり旅をする冒険大好きな少年でした。

高専で出会った吹奏楽

小学生の時は少年野球チームに所属、中学ではテニス部で3年生の時には部長を務めました。進学は「工業系の仕事かしたい」と工業高等専門学校に入学。しかし、そこで出会ったのはこれまでは知ら



←吹奏楽団でユーフォニアムを演奏

なかった音楽の世界。吹奏楽部に入部し、その深さのめり込みました。3年生の時から学生指揮者も務めました。

音楽への思い断ち難く 東京の専門学校に



←指揮もやります

高専卒業後、電機メーカーに就職。しかし仕事をしながらも続けた音楽への思いが断ち難く、4年後に一念発起し、東京の音楽専門学校に入学。卒業後は楽器販売・営業の会社に勤務し、西東京市に転居しました。

モットーは「何事も挑戦」 「自分と未来は変えられる」

様々な事に挑戦し、いつも一生懸命に自分を変え、向上させようと努力してきました。この姿勢をこれからも貫きたいと思っています。

何に対しても ひたむきな中村くん

——音楽学校の友人 黒澤 健太さん

中村くんは、いつも練習室にこもってよく練習をしていました。学校が閉まる時間まで練習したあとカラオケにいき、さらに夜遅くまで練習を重ねていたことも! 何に対してもひたむきで、真面目な中村くんです。

みんなの意見を しっかり聞く人

——高専の友人 有馬晋輔さん

楽器演奏も行いながら指揮者もしていた中村さん。指揮者は、自らのビジョンを持ちながらも、みんなの意見をよく聞くことが必要で、しっかり役割を果たしていました。



▲少年野球では1番センター

どの子ども音楽 文化・スポーツを 楽しめる街に

楽器会社では、小・中学校の吹奏楽の楽器の販売・修理などを通して、子ども達とも接してきました。どの子ども、音楽・文化・スポーツなどに親しみ、のびのび成長できる街にしたいです。

中村すぐるのお約束

- 市などが催すコンサート、出前コンサートを増やし、音楽に触れ合う機会をつくります
- 学校給食費を無償に。子ども食堂、子どもの居場所作りに支援をします
- 35人学級の実現、教員の多忙化解消で、どの子ども伸びる学校環境をつくります
- ボール遊びができる公園を増やします



戦争法強行への

怒りです。

私が、政治に挑戦する、しかも日本共産党から……。それには理由があります。



「安倍政権の暴走。このままではいけない」
自分も何かしなければと強く思いました

私は、両親が日本共産党員だったこともあり、共産党の政策には共感し、選挙などで度々お手伝いをしたこともありました。しかし、2015年の安倍政権による安保法制＝戦争法の強行を目の当たりにし、「このままでは本当に戦争する国になってしまっているのではないか。自分も何か行動しなければ」と強く思いました。

『はだしのゲン』を読んで
受けた衝撃
「戦争は絶対にダメだ」

そもそも「戦争は絶対にいけない」と思ったのは、小学生の時に読んだ『はだしのゲン』で受けた衝撃です。戦争の悲劇と残酷さ。反戦は私の原点となりました。

憲法9条変えようとする
安倍政権を、止める

その私に、「ぜひ政治の道を」と要請がありました。いま安倍首相は、戦争を二度としないと誓った憲法9条を変えようとしています。「こんな政治は体を張ってでも止める必要がある。そのことを地方政治からも示そう」と決意しました。

音楽もスポーツも、
平和であつてこそ

私がこれまで情熱を傾けてきた音楽もスポーツも、「平和であつてこそ」のものです。ぜひとも西東京の市政から、そのことを示したいと思えます。

平和のために行動する 中村君を応援します

——民主青年同盟の仲間 W.Aさん

文化やスポーツに親しむ中村さんは、その視点から生活に根差した政策を実現してくれると期待しています。文化とは、平和なくして成り立たないものです。中村さんの平和に対する思いも、市政で発揮してほしいです。

若者の視点で 魅力ある街づくりを

——北原町2丁目在住 桜井洋子さん

他市から移り住みたいと思えるような、魅力ある街づくりを、若者の視点で築き進めてほしいです。中村さんに期待すると共に、一緒に力を合わせていきたいです。

憲法25条^{生存権}生かし
全ての市民が
「健康で文化的な
最低限度の生活」を
おくれる街に



中村すぐるのお約束

- 安倍政権の9条改憲ストップ
- 国保料、介護保険料の負担軽減
- がん検診無料を守り、真の「健康応援都市」に
- コミュニティーを壊す「地区会館など市民交流施設の有料化」には反対
- スポーツ施設駐車場や図書館駐輪場の有料化には反対

若い世代の働き方を改善したい。



サービス残業、長時間労働を自ら体験して

いま若い世代では、サービス残業や長時間労働が当たり前になっていきます。しかも、それは自分に能力がないからという「自己責任」論の影響で、声をあげられない人が多いのです。私自身も、そうした労働環境を体験して、「これが人間らしい生き方、暮らし方なのだろうか」と強い疑問を持っていました。

仕事で学校を回る中 先生の働き方の異常さ も目の当たりに

私の仕事の相手先だった小・中学校の先生も、部活動をはじめ学校の仕事が多く、休日さえまともに取れない「働き方」でした。大切な子どもを成長を支える先生が、自分の時間も取れない異常な働き方を強いられる…

人の力になりたいという姿勢の中村さん

——職場の同僚だったK.Hさん

お客様から要望があるとすぐに駆けつけたり、社内でも困った事や悩み事があるといつでも話を聞いてくださいました。そういう姿から、人の力になりたいという姿勢を感じていました。中村さんなら市民の声を聞き、市民のために行動を起こしてくれると思います。

この理不尽さもなんとかしなければ、と感じました。

音楽でもスポーツでも 自由な活動時間が保障されてこそ

日本共産党の政策を学ぶ中で、それは働く人の自己責任ではない、「働く人の権利と生活を守るルール」——ヨーロッパでは当たり前前のルールが奪われてきた日本の資本主義の特徴であることがわかりました。振り返ると、私はずっと活動してきた地域の吹奏楽団も、以前と比べると活動は確実に困難になってきています。明らかに働く人の自由な時間が少なくなっているのだと思います。それを正すのはまさに政治の力です。

私は、地方政治の場からであっても、それを正す流れを起こしたい。「市民が生活にゆとりを持ち、趣味を楽しんだり、地域活動に参加できる社会」をぜひ作りたいです。

若者が挑戦し
可能性を伸ばし
輝ける街に



中村すぐるのお約束

- 時給1500円へ最低賃金の引き上げを国に要請
- 中小企業支援、商店街活性化を推進
- ポケット労働法を中学卒業時に配布
- ブラックバイトを市内から一掃
- 市独自の奨学金制度の大幅拡充
- 認可保育園増設で待機児ゼロ

中村すぐる「熱中記」



持っているCDは1000枚超

クラシック、吹奏楽、ジャズを中心に。特に好きなクラシック曲は、ベートーヴェン作曲 交響曲第6番《田園》、スメタナ作曲 連作交響詩《わが祖国》、メシアン作曲《トゥランガリラ交響曲》です。

ロードバイクにも熱中

東京から実家の長野まで約240kmの距離を1日で走破したこともあります。

フルマラソン3回完走

社会人になってから、フルマラソンに挑戦。3回完走しました。初完走の時の達成感は忘れられません。



中村すぐる 1987年1月、長野県長野市生まれ。国立長野高等（電子制御工学科）卒業後、大手電機メーカーに4年間勤務。尚美（ミュージックカレッジ専門学校）（ユニアオアム専攻）卒業後、楽器の営業・販売会社勤務。●2017年都議選で西東京選挙区候補に。現在、党西東京市青年くらし対策責任者。谷戸町在住。
●趣味：ユニアオアム演奏、マラソン、ロードバイク、映画鑑賞

こんな子でした

— 兄 中村萌さん

弟すぐるは小さい頃から好奇心旺盛で、勉強も趣味も物事に取り組むときの集中力が抜き出ていました。少年野球ではチームのムードメーカーのような存在で、中学校の部活では部長を務め、リーダーシップを発揮していました。

活動地域：谷戸町、緑町、北原町、南町、田無町（1～6丁目）、向台町（1～5丁目）、西原町（1丁目）



参議院議員
吉良よし子

正義感あふれる中村さん

私の国会質問の傍聴にも足を運び、学費、貧困、ブラック企業…様々な困難に直面する同世代の若者に寄り添って行動する中村さん。ぜひ市政に送り出すため、私も頑張ります。